PN - JP2001034678 A 20010209

PD - 2001-02-09

PR - JP20000256461 20000724

OPD - 2000-07-24

TI - ELECTRONIC APPLICATION SYSTEM FOR DRAWINGS RELATED TO

REGISTRATION

IN - TSUZUKI KATSUTOSHI PA - TSUZUKI KATSUTOSHI

IC - G06F17/60; G06F13/00; G06T1/00

© WPI / DERWENT

TI - Electronic registration related drawing application system scans registration related drawing using scanner, processes scanned drawing and transmits processed data by radio communication or via cable

PR - JP20000256461 20000724

PN - JP2001034678 A 20010209 DW200124 G06F17/60 004pp

PA - (TSUZ-I) TSUZUKI K

IC - G06F13/00 ;G06F17/60 ;G06T1/00

AB - JP2001034678 NOVELTY - Scanning of registration related drawing is performed using the scanner (3). Electronic processing of the scanned registration related drawing is performed and the processed data is transmitted either by radio communication, telephone line, satellite communication, internet or optical fiber circuit.

- USE Electronic registration related drawing application system.
- ADVANTAGE Enables to perform electronic processing of registration related drawing at high speed.
- DESCRIPTION OF DRAWING(S) The figure shows the components of electronic registration related drawing application system.
- Scanner 3
- (Dwg.1/3)

OPD - 2000-07-24

AN - 2001-230930 [24]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-34678

(P2001-34678A)

(43)公開日 平成13年2月9日(2001.2.9)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ		テーマコー	·ド(参考)
G06F	17/60	154		G06F	17/60	154	
	13/00	3 5 1	•		13/00	351G	
G06T	1/00	400		G06T	1/00	400A	

審査請求 未請求 請求項の数11 書面 公開請求 (全 4 頁)

(21)出願番号	特願2000-256461(P2000-256461)

(22)出顧日 平成12年7月24日(2000.7.24)

(71)出願人 300048146

都築 克俊

愛知県常滑市久米字荒子33番地

(72)発明者 都築 克俊

愛知県常滑市久米字荒子33番地

(54) 【発明の名称】 登記関連図面電子申請システム

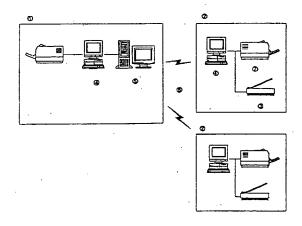
(57)【要約】 (修正有)

【課題】登記申請において登記関連図面(地積測量図・不動産登記法第17条地図・地図に準ずる図面・公図・土地所在図・地役権図面・建物図面・各階平面図・工場図面・鉱業財団を組織する工作物配置図面・立木図面)をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【解決手段】登記申請において、登記関連図面を利用者のスキャナー3を利用してスキャニングして、データの送受信により登記関連図面の電子化ができる。

【効果】法務局の登記関連図面の早期電子化がはかれる。

【発明の名称】 登記関連図面電子申請システム



【特許請求の範囲】

【請求項1】地積測量図をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム

【請求項2】不動産登記法第17条図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項3】地図に準ずる図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項4】公図をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項5】土地所在図をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項6】地役権図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項7】建物図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。 【請求項8】各階平面図をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム

【請求項9】工場図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネ

ット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。 【請求項10】鉱業財団を組織する工作物配置図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【請求項11】立木図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請するシステム。

【発明の詳細な説明】

本発明は、登記申請において、登記関連図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請する。

【発明の属する技術分野】この発明は、登記関連図面電 子申請を利用するすべての業種。

【従来の技術】登記関連図面は、紙(ペーパー)として 申請をしていた。

【発明が解決しようとする課題】

【0001】登記申請で、登記関連図面があるとき、法 務局に登記関連図面を紙(ペーパー)として提出をして いる。

【課題を解決するための手段】

【0001】登記申請において、登記関連図面をスキャナーを利用してスキャニングして、ラスターデータやベクターデータに加工を施した上で、無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線・無線を通じて、データの送受信により登記関連図面電子申請ができ、図面が電子化できる。

【0002】スキャニングするときに、図面の伸び・縮み・歪みを考慮し補正して、図面の精度を求めてスキャニングをすることにより、スキャニング図面と原図との誤差を少なくすることができる。

【作用】法務局の登記関連図面を電子申請することにより、図面の電子化ができる。

【実施例】

【0001】登記申請において登記関連図面をスキャナーを利用して図面の伸び・縮み・歪みを考慮し補正して、図面の精度を求め、スキャニングをする。図1②、

【0002】スキャニングした登記関連図面をラスター データやベクターデータに加工する。図100

【0003】加工したデータを、無線通信・電話回線・

衛星通信・インターネット・光ファイバー回線等の有線 ・無線を通じてデータの送受信をする。図15、6

【発明の効果】法務局の登記関連図面の早期電子化がは かれる。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】登記関連図面電子申請システムの全体構成
- 【図2】登記関連図面電子申請システムがおこなう処理 のフローチャート
- 【図3】登記関連図面電子申請システムに含まれるデータベースの構成

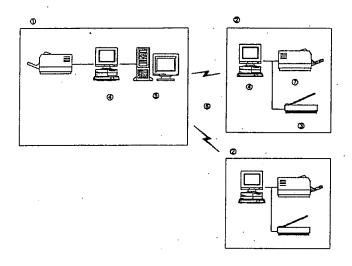
【符号の説明】

- 1 ①法務局
- 2 ②利用者 (入力·加工·処理作業)
- 3 3スキャナー
- 4 @コンピュータ.
- 5 5サーバー
- 6 **⑤**無線通信・電話回線・衛星通信・インターネット ・光ファイバー回線等の有線・無線
- 7 のプリンター

【図1】

【兒明の名称】

身紀間独図価値子由着システム



【図3】

登記関連図面の種類、地域、所在、地番などをデータベースで管理する。

登記関連図面データベース



【図2】

登記関連図面について

